

スポーツ実習ⅠB [バドミントン] (2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

定期試験を行わず、平常試験(小テスト・レポート等)で総合評価する。
授業参加度80%、レポート20%

知識・技能の観点

- ・バドミントンの基礎的・実践的技術について習得できているかどうか。
- ・バドミントンの成り立ちやルールについて理解し、その種目に親しむことができているかどうか。

思考力・判断力・表現力等の能力の観点

- ・実際の競技中において適切なプレーを判断し、実践することができているかどうか。
- ・仲間と十分なコミュニケーションを図りながらプレーすることができているかどうか。

主体的な態度の観点

- ・積極的に授業に参加し、競技の運営・準備を円滑に進めることができているかどうか。
- ・学習を振り返り、適切な改善点を考えながら取り組むことができているかどうか。

[教科書]

未定

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

次回の授業範囲における専門用語の意味等を理解しておくように予習すること。

[その他(オフィスアワー等)]

スポーツ実習の履修には保険への加入が必要です。原則として「学生教育研究災害傷害保険」(学研災)および「学研災付帯賠償責任保険」(付帯賠償)に、留学生は学研災および「学生賠償責任保険」(学賠)に加入して、授業に参加してください。

[主要授業科目(学部・学科名)]